

# 天下第一の桜 里人の思いが 春花開く。

明治四年（1871）、廃藩置県となり翌五年、高遠城は取り壊され城址は公園となりましたが、管理する者もなく荒れるままになっていました。見かねた旧藩士たちが、明治八年、馬場の桜を城址に移植したのが、現在の桜の名所「高遠城址公園」の元となりました。

かつて馬の姿が沢山の桜の花に隠れたと伝えられる桜の馬場。その在りし日の姿を再現するかのように、二五〇〇本以上のタカトオコヒガンザクラが風に揺れて咲き乱れます。花はやや小ぶりですが、ソメイヨシノよりも赤みを帯びており、開花時には公園一帯が淡いピンクに染まって「天下第一の桜」にふさわしい光景です。また、夜ライトアップされた桜の幻想的な美しさも忘れ難いものとなるでしょう。

Takato castle was dismantled after Meiji Restoration and many cherry trees were planted at the park of its castle ruin in 1875. More than 1500 of cherry blossoms of Takato Kohigan-zakura fully bloom in the recent years and the park are fully covered by thin color of pink of blossoms. As they are light up at night, their beauty is remarkably fantastic and beyond description.

高遠城址公園／高遠町東高遠



## 自然のままに守り育てる「桜守」

桜守 稲辺謙次郎さん  
とにかく自然が好きなので、美しい風景の地での暮らしは最高です。見事に咲いた桜を見るのが生きがいですね、素晴らしい桜を見にぜひお越しください。

「天下第一の桜」として有名な高遠城址公園のタカトオコヒガンザクラ。その二五〇〇本以上の桜を手塩にかけて守り育てているのが3人の桜守です。その一人、稲辺謙次郎さんは

「脱サラで平成8年50歳のときに東京から高遠に来て、3年後に桜守になりました。山が見えるところで何か違う生活がしたかったんです。高遠の桜は天然記念物なので植え替えたりはできません。古株から若木をのばすなどして、自然な世代交代を図っています。できるだけ寿命を延ばすよう、害虫を駆除したりして目をかけるのが最も大事な仕事です」。

シーズンには、丹精込めた花を楽しんでもらえるよう、桜についての解説や場内整理に汗を流す毎日が続きます。

## みんなで作る三峰川桜堤防

その昔、天竜川の最大支流であり暴れ川だった三峰川の堤防には水防の「木流し」に使うため、多くの桜が植えられました。春には地元の人々の花見の場にもなり、満開の桜と残雪の中央アルプスのコントラストは見事だったということですが。

昭和47年、工事のため一部が切られてしまいましたが、最近になって地元的美篤小学校の児童達が堤防に桜を植えました。また、地元の青島区民も桜を植えるなど、美しい桜堤防をつくり上げる機運が高まっています。

## 市内各地に桜の名所



桜の向こうに南アルプスが映る絶景の撮影スポット

## 日本一の桜の里づくり



桜一色に染まる高遠城址公園

### 1 春日公園 Kasuga Park

広い範囲にわたり各種施設の整った都市公園として市民に親しまれていて、春日城跡の本丸、二の丸跡の桜が見事です。戦中戦後の時代劇のヒーロー「伊那の勘太郎」の碑が建てられています。

DATA 【問合せ】 ☎ 0265-78-4111 (伊那市役所 産業振興部観光課) 伊那市西町

### 2 花の丘公園 Hana-no-oka Park

高遠の町を見下ろす高台にあり、八重桜や山桜を中心に100種以上、約2,000本の桜が咲き誇ります。公園からは中央アルプスや伊那谷も一望できます。

DATA 【問合せ】 ☎ 0265-94-2552 (伊那市観光協会高遠支部) 伊那市高遠町東高遠

### 3 勝間のしだれ桜 Katsuma-no-shidarezakura

高遠城址公園の桜から約1週間遅れて咲く、山際の高台にある勝間薬師堂脇のしだれ桜です。高さ15mの2本の木は樹齢130年以上といわれる古木で、こぼれんばかりの花をつけた枝を垂らします。

DATA 【問合せ】 ☎ 0265-94-2552 (伊那市観光協会高遠支部) 伊那市高遠町勝間